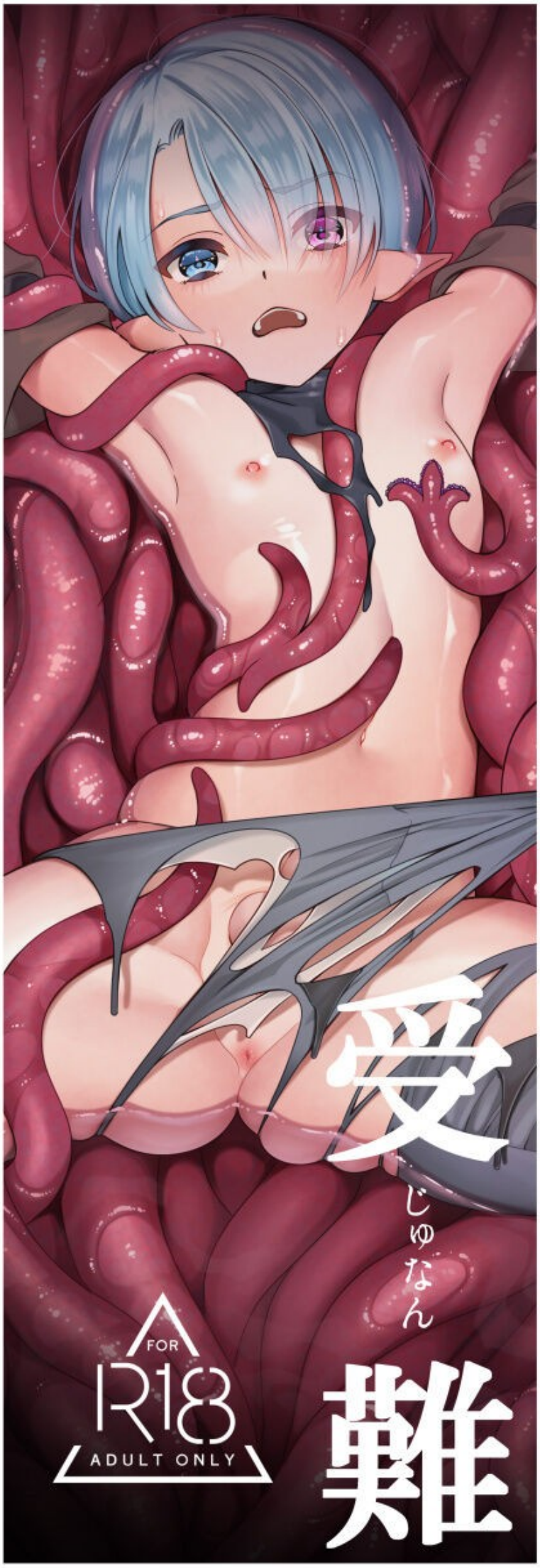
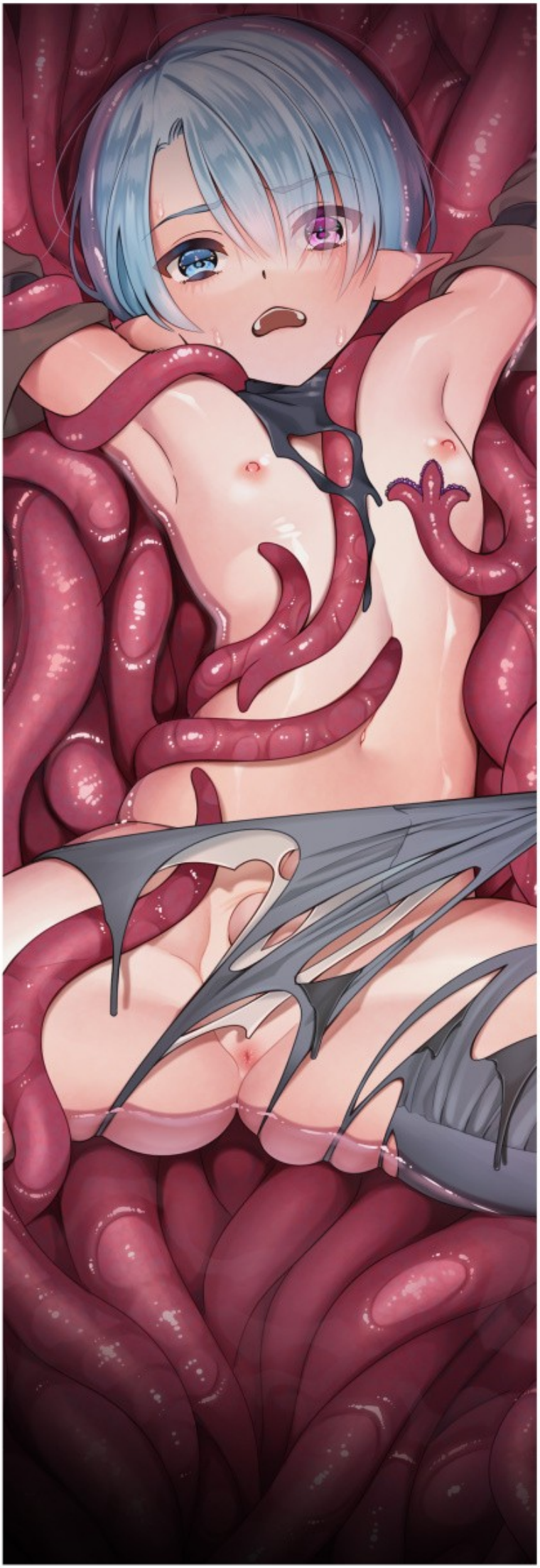

受難
じゅなん
FOR
R18
ADULT ONLY


双子エルフの





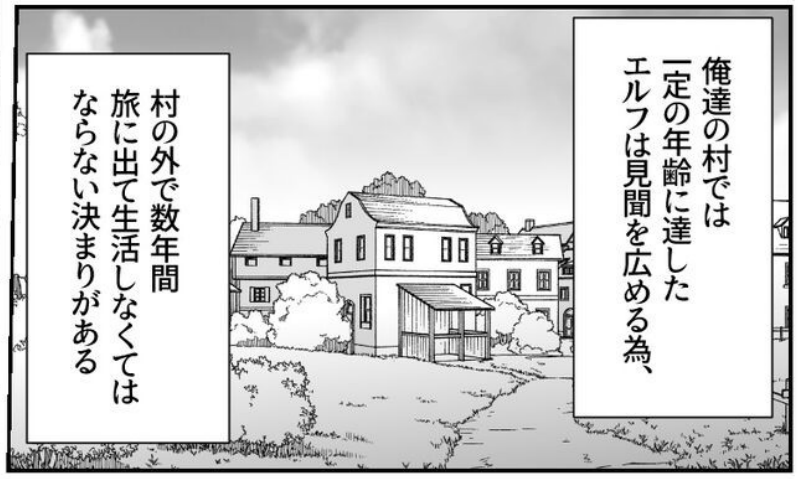


双子エルフの




この辺ずっと坂が続いてるな
大丈夫かジャンナ
でもそろそろ屋根のある場所で寝たいよな
山小屋とかあればなー
大丈夫だよジャンルーク
うん…
何かこの森変じゃないか？
でも…
あのさぁ
？
なにが
静かすぎるって言うかうわっ
グイッ
しッ
つつつ
ハァ…
全く…気楽なんだから…
おはッ
人懐っこい奴だなー
平和ってことだろ
だったらいいじゃん
ぱッ

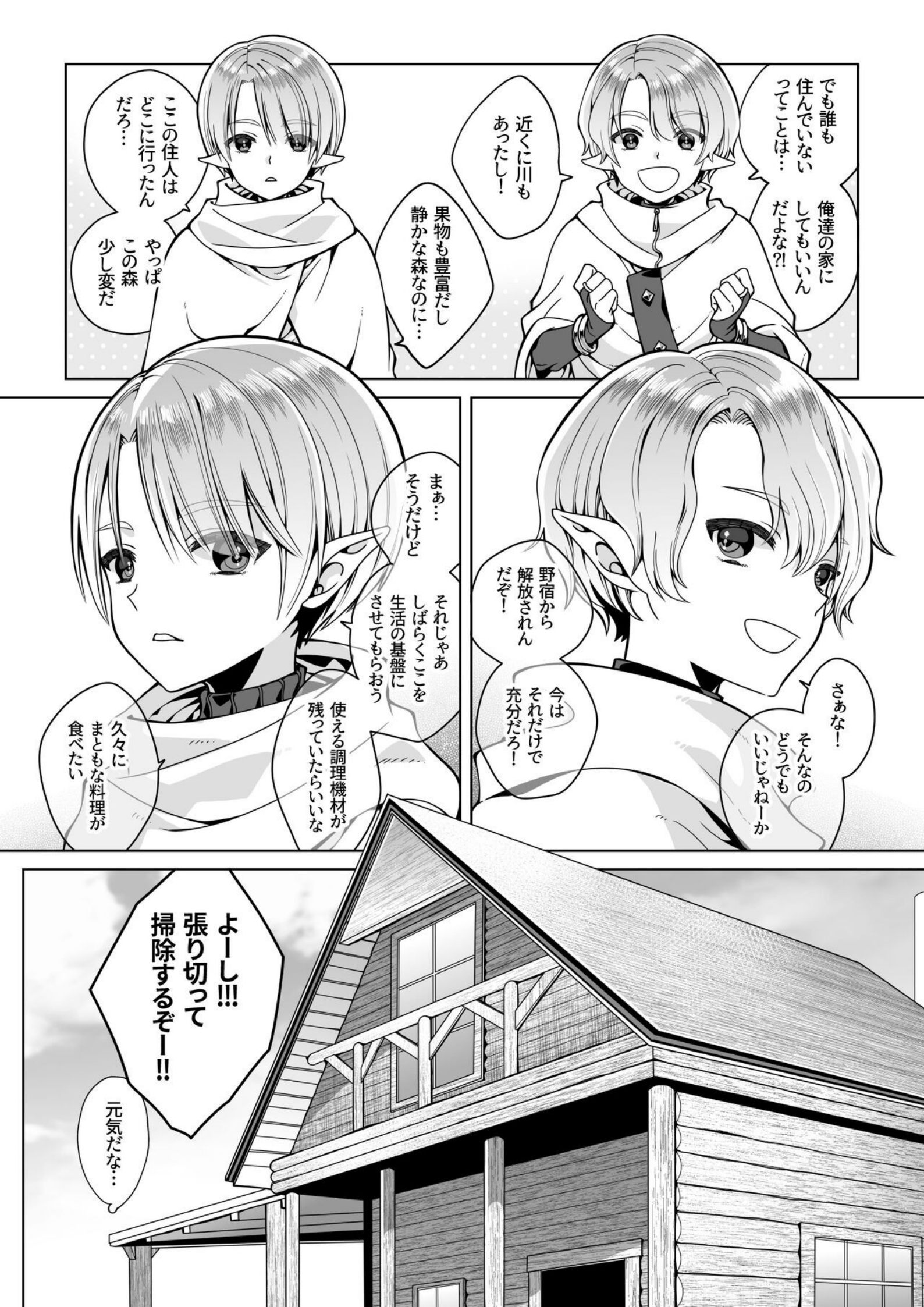

ほら！
見ろよ
小屋がある!!
休憩できる
かもしれない
…って
ボロ…ッ
中めっちゃ
荒れてる
じゃん～!!!


俺達の村では
一定の年齢に達した
エルフは見聞を広める為、
村の外で数年間
旅に出て生活しなくては
ならない決まりがある


幼い頃から
二人一緒で
どんな困難でも
乗り越えてきた
俺達は二人で
ひとつ
旅だって
一緒だ

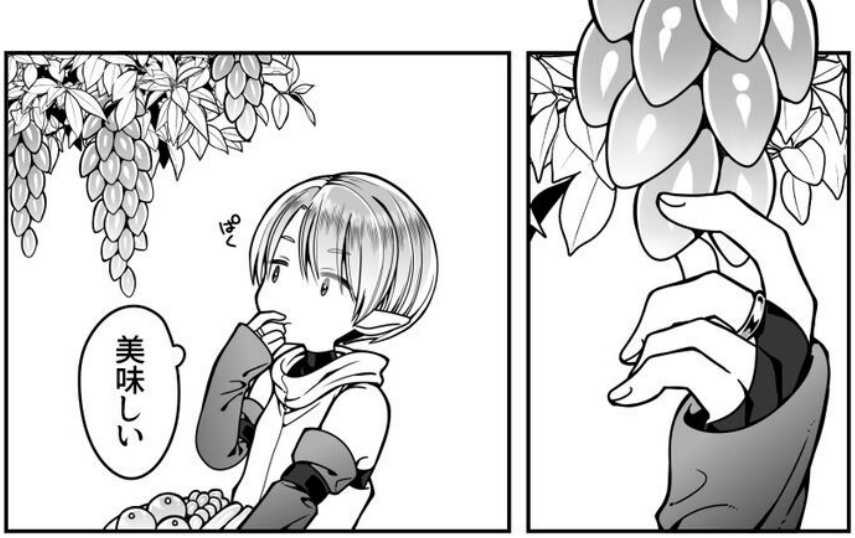

今年は
自分達の番
俺達双子は
離れることなく
共に旅を続けている


今日中に
この森を抜ける
のは無理だな
意外と
広いよな
この坂
登り切ったら一旦
休憩しよう―
あッ！


でも誰も住んでいないってことは…
俺達の家にしてもいいんだよな?!
近くに川もあったし!
果物も豊富だし静かな森なのに…
ここの住人はどこに行ったんだろ…
やっぱこの森少し変だ
さぁな!
そんなのどうでもいいじゃねーか
今はそれだけで充分だろ!
野宿から解放されんだぞ!
まぁ…そうだけど
それじゃあしばらくここを生活の基盤にさせてもらおう
使える調理機材が残っていたらいいな
久々にまともな料理が食べたい
よーし!!!
張り切って掃除するぞー!!
元気だな…


それから
数日後――
ふぅ…
ジャンルークは
今頃町に
着いたかな
なぁ！
近くに大きい町が
あるんだって！
今日はそこで
買い物しよーぜ
え？やだ？
じゃあ俺一人で
行くから
ジャンナは
留守番な！
ジャンナは
人ごみ苦手
だもんな～
お土産
買ってくるから
楽しみに
してろよ！
ああ
言って
無駄遣い
してなきゃ
いいけど


町なんて
わざわざ
行かなくたって
この森には
水も食料も
全部揃ってる
生活には
困らないのに


ぱく
美味しい


……
ジャンルークは
大人になったら
都会で暮らし
たいのかな


一過性の
感情で
すぐに飽きて
くれたらいい
んだけど
フク…


…？
なんの
匂い…？




ニュウウウ…
う
わ…


何だこの植物……
初めて見る
すごい色と大きさ…希少な種…なのかも
ソワ…ッ


枯れてるのか…？
でもこの不思議な匂いは…


粘度の高い液体…
蜜か？
ヌル…ッ
この匂いで虫や小動物を引き寄せて餌にしている捕食植物？

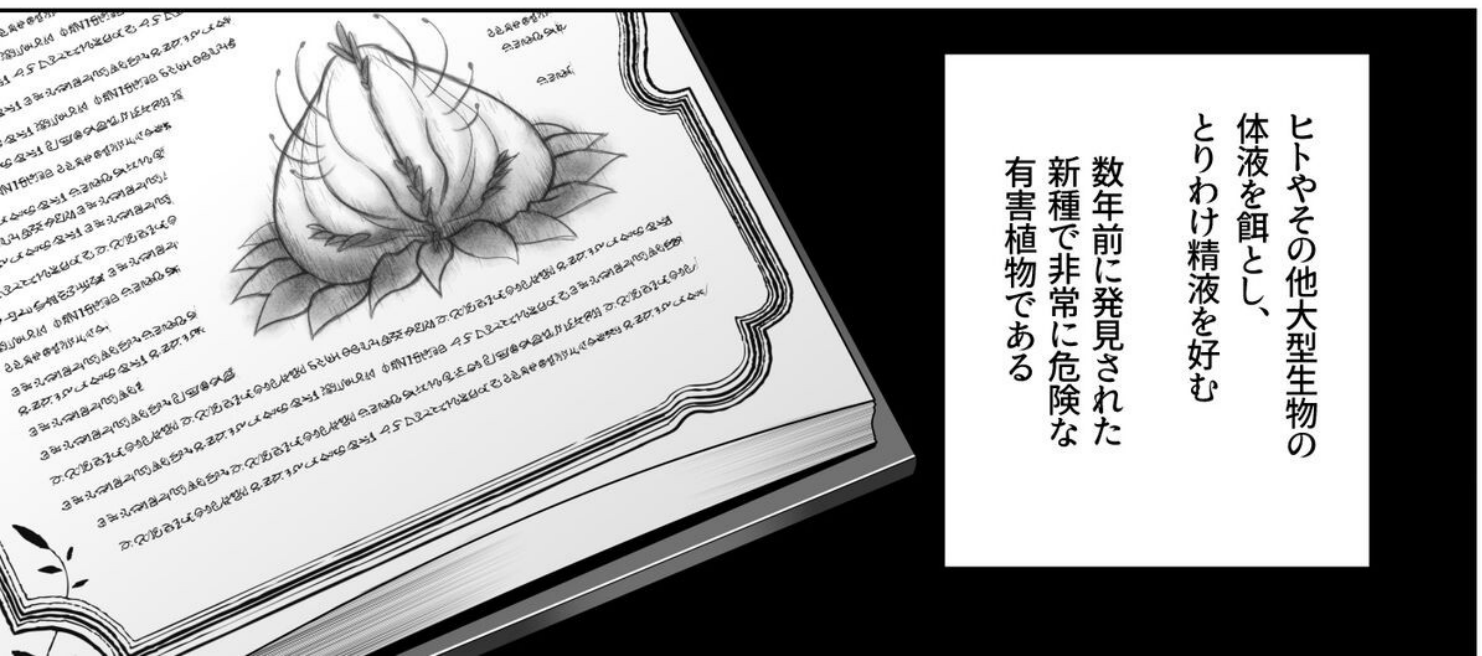

気になる……！
もう少し近くで観察してみよう
ピク…


謎ばかりだ…！
詳しく調査したら面白い発見があるかも
ビクッ
…は？
ぎゅ…ッ
ヌルッ
ぐぐ…
ぐぐ…
ぐぐ…
うわッ…
えっ
？
なんだコイツ…
？
触られて反応した…?!


ぬち
ぬち
ぬち
ぬち…ッ
ぬち…
うわ…ッ
うわうわ
うわ…
やめろ…
やめろッ…!
どんどん力が
強くなってる…?!
まさか…
捕食対象は
ヒト?!
そんな
まさか…
ギリッ…
うぅ…
スリ…
スルッ
スル…
スル…
ビクッ
ん゛ぃ゛ぃ゛っ?!
スルン…
うそ…
うそだろ…!!
お
にゅるッ
にゅるッ
何で
そんなとこ…
気持ち悪い…!
いや、嫌だ…ッ!
あッ
ぬるっ…ッ
早く…ッ
なんとか
しないと…!!!
くぱぁ…
スルー…
ピクッ
ピクッ


ビクッ
?!
ツ…ビクッ
えっ？
なに?!
ちんこ
擦って…?!
ちゅるッ
ちゅぽッ
ぢゅるッ
ぢゅぽッ
ちゅるッ
ちゅぽッ
ぢゅるッ
ぢゅぽッ
あッ
あッ
あッ
ちゅるッ
ちゅぽッ
ちゅるッ
ちゅぽッ
締め付けて上下に
動かしてくる…!!
やだ…怖い…ッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
なんか
熱い…!
ちんこ
熱くなって
くる…ッ
だめ…ッ
これ
やばい…!
刺激が
強すぎて
…ツツ
あッ
あッ
あッ
ぢゅるるるッ
ぢゅるッ
ピュルルッ
ピュル～ッ♡
イッくぅぅ♡
ん゛ッ♡
嘘だろ…
なんで…
はッ
はッ
はッ
植物が…
こんなこと…


ヌルゥ～～…
ずちゅぽッ
おおぁッ?!
やだッ
やめッ…あッ♡
あぁッ♡
あッ♡
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
ずちゅぽッ
ビクッ♡
ビクッ♡
ふぅッ
ふぅッ
ふぅッ
また動き始めた?!
――森の奥で発見されたこの大型の植物――


ヒトやその他大型生物の体液を餌とし、とりわけ精液を好む
数年前に発見された新種で非常に危険な有害植物である

普段は仮死状態で
独特な香りを放ち
ながら獲物が
やってくるのを
待ち続け——

油断している所を
強靭な触手で
捕らえてしまう

そして対象から
効率良く精子を
摂取する為——

高濃度粘液の
媚薬を性器に
塗り込みながら、

感度を徐々に上げ、
最終的には通常の数十倍の
快楽を感じる肉体へと
作り変えてゆく

また…
出た…♡

なんか…
さっきより…
気持ちイイ…
かも…♡


は…♥
は…♥
は…♥
！
精力がある程度
行き渡った触手は
一度搾精を止め、
ウヨ
ウヨ…
ウヨ
ウヨ…
ウヨ…
ウヨ
ウヨ
ウヨ…
少年が抵抗する
体力がない事を
確認し
逃がさない様に自身の
体内へと捕らえてしまう
ぬぁ…


な…ッ
え…
なに…
ヒトロー…


仮死状態からは
想像がつかない程
巨大に膨らんだ外見と
植物とは思えない
素早い動きで襲いかかり、
その体内で獲物が
一生を終えるまで飼育し、
搾精を続けるのだ
!?


はぁッは…
ず…ッ
…！
どんどん奥に引きずり込まれる…!!
やばい…ッやばい！
何とかしないと…！
はッ…
ずッ
はッはぁッ
ずッ
触手植物の体内は狭く様々な形状の触手で形成されている
ずる…
さらに催淫効果のある粘液で満たされており
常に経皮吸収され強制的に発情状態を維持される
ヌルッ
ヌルッ
ヌルッ
強い依存性のある粘液を多量に分泌し塗り込む様な動きで対象を責める
あッ…
ニュルッ
スリ…
ビク…ッ
ビクン…ッ
空腹状態の触手による愛撫は通常よりも激しい
本能でヒトの弱点を知り尽くしている触手は
あッはッ…
クリ…クリ…
クリ…
クリッ
ちゅうぅ…ッ
はぁッ
はぁ…ッ
あ
あッあァッ
絶妙な動きや力で的確に獲物の性感帯を刺激し感度を上げていく
ちゅぽっ
はぁッ
はぁ…ッ
プルンッ
プクッ
なんでェ…ッ
乳首がこんな…赤くて大きくなるなんて
それに何か…
ジンジンする…っ


グイッ
ビリ…ッ
や…ッ?!
ブチブチ…ッ
ぬるる
……!
る…
ひぃ…!!
ピクッ
ピクッ
んくッ…?!
ビクッ
ビクビクッ
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
ズリュッ
ぐッちゃ
ぐッちゃ
ぐッちゃ
ぐッちゃ
なんで…?!
さっきから
こいつ…
俺のちんこ
ばかり…!!
んンッ
ビニ…!!!
ビクッ
やめ…ッ
はッ
はッ
あ
あッ
出、ちゃ…♡う
から…ァ…!!


ビクッ
ビクビクビクッ
ビュルルルルッ
ビュッ
ビクビクッ
ヌチャ…
ヌチャ…
はァ…
はァ…
あ…
ピクッ
ズル…
ズル…
あッ…
ビクッ
ズブッ…
ズブブッ
しッ
あッ?!


うそ…
あ…
あッ
きちッ
お
ぎちッ
にゅちッ
にゅちッ
にゅちッ
にゅちッ…
ちんこの中に…
入ってきた…!!
にゅるッ
にゅるッ
ガクッ
ガク
ガク…!!
ガクッ
ブルッ
ブルッ
ブルッ
メメメ…
メメメ…ッ
グリンッ
んニッ
あッ
やだ…
あッ
ぐぉッ
ゼクッ
ゼクッ
あぁアッ♡
ガクッ
ガク…ッ♡
ぐにッ♡
ズルッ
ズクッ
ズクッ…
やだ
やだッ
あ…っ
ッは…
やめろ
入ってくんな…
あ



粘液が
少年の身体に浸透
してきたら次は
腸内の改造が
行われる

挿入された触手は細く
苦痛は感じないが
前立腺を刺激する事に
特化しており、

素早くその場所を
見つけ出し
固い突起がついた
それでしこりを挟み
強く押し付け始める


ヒクンッ
んぎぃっ?!
おぉおおおっ
ガクッ
ガクガクッ
前と後ろから前立腺を
激しく擦られる快感は若い獲物には
毒でしかない
だが精液を最優先とする
触手の動きが
止まることは決してない
ヤッ
ヤヤヤッ
ガクンッ
ガクガクッ
やめッ
グチャ
グチャ
グチュッ
どんなに抵抗しようが
悲鳴を上げようが
容赦なく責めは続く
苦しい…!!
ゾリュッ
あがッ
息が
できない
このまま
だと
おッ
しんじゃうッ…!
オルッ
ビクビクッ


ビュルルル


数時間後、
少年の身体は徐々に
適応してくる
あッ
あぁッ
あ…♡
お〜♡
んッ
お〜♡
ビクンッ
ビクンッ
ギュグッ
ギュグッ
ガクッ
ギュグッ
ギュグッ
ガクッ
ガク
粘液を皮膚や粘膜から
大量に吸収した少年は
抵抗力が低下し—
腰を抜かしたまま
快感で喘ぎ声を
漏らすことしか
出来ない
なんだか…
ゆっくり擦られ
てると頭とお腹
の奥が…
チュグ…
ジンジン
してきて…
へ、へんな
…かん…じッ
おッ
ポッ
はぁ…
はッ…ッ
ビクンッ
ビクッ…
ビクッ
動きが
止まった…？
もしかして
これで
おしまい…？
ぱく…
ぱく…
ぱく…


ぐいっ
…う…
!
くるし…!
やめろ…
引っ張るな
はぁはぁ…
ズズズ…
なにすんだよ…!
はぁはぁ…
ガクッ
ガクガクッ…
?!
でか…っ
それに…
あの形って…
ビキッ
ビキッ


あ…
あ…っ　なに…ッ
なんだよ…!!
グリッ
き…っ
気持ち悪い…
グリグリッ
……!!
ナカに入ろうと
してる…?!
ぎゅッ
ぎちぎち
ぐぐ…
やめろッ
あ、あっち
行け…っ
このっ…
ばた
ばた
やがて他の触手より
凹凸のある太いもの
が現れ挿入を始めた
粘液と愛撫で
すっかりほぐれた穴は
それを少しずつ
受け入れる
はッ
はッ
はッ
グッ
グッ
やっ
やだ…
プッ…
ミチ…ッ
ズプ
プ
ミチッ…
だめぇ!!
ぁあ…


やだ…
いやだ…
おしりの
中…っ
ビクッ
ミチッ
ビクッ
ミチッ
ミチッ
ひろ、
がっ
て
ビクビクッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズボッ
ズンッ
ズンッ
おおぉ♡
おおオ♡
オッ♡
おッおッ
オッオ♡
イカッ
イカッ
おッめッ
ビク…ッ
ビクビクッ
おごぉ♡ごぉ♡


触手は一気に奥まで
ねじ込むと
ナカを拡げるように
腸内を何度も出入りする
これは『今後』の為に
必要な行為であり、
潤滑油の代わりに
粘液を大量に分泌し
粘膜に丹念に
塗り込んでいく
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
ぬぷっ
も…っ
もう…
だめ
し、失神
…しそう


プク
おごっ!!
ゼルル
ルルッ
あぁ…あぁぁ…
パチッ
パチッ
パチッ
ドクドクッ


触手から出た粘液は
獲物の思考力を低下させ、
扱いやすくする
作用がある
これは少年が
従順になるまで
定期的に注入
される
栄養も含まれており
食事に困ることもない
こうして時間をかけて
少しずつ
少年の体を作り変え―
それはやがて
何でも受け入れる
発情した『餌』となる


ヒッ
ギチッ
あッ
ギチッ
ヒィ!!
プピッ
ポ
あ…
ひ
ヒ…
はぁ――…
はぁ――…
はぁ――…
はぁ――…
はぁ――…
はぁ――…
そしてこの触手植物の
もう一つの特性
さらに大量の精子を
確保する為に
捕らえた少年を使って
ある行動を取る
――その話は
また後ほど…
ヒクッ…ヒク
ヒクッ…
ガクッ…
ガクッ
ガクッ…



この触手は非常に
生命力が強く

根の先からでも発芽する為、
処分が困難とされ数年前に
この森は封鎖されている

今や近寄るものは
誰もいない——


え？　何で町？　行くの？
それより果物取りに行くのが優先でしょ
ジャンナも気分転換に来れば良かったのにさ～
すげー…でっかい建物いっぱいあるな～！
…よし！
弟のためにお土産たくさん買って帰るぞー
おっ
植物図鑑かー
ジャンナが好きなんだよなこういうの
小さい頃に親から買ってもらったやつボロボロになるまで読んでてさ


高っ!!!


いらっしゃぁ〜〜い
その図鑑この前発売されたばかりの新作だよ
新しく発見された危険な植物とかたーくさん追加されてて
一冊あると便利よ〜
えっと〜…贈り物なんだけど…
あ〜ら良いじゃないそれ用に包装したげるわよ


えぇっと…あはは
他のも見てきて決めるね
ささっ〜…
はいはーい


本ってあんなに高価なんだー…
あんまり買ってもらえなかった訳だ


ず〜ん
こんにちはー
?!
ビクー!!
でかっ!!!


ねぇーそこの君


えっと…こ、こんにちは…
さっきの店のやり取り見てたんだけどさー
きみ、お金欲しいの？
良いバイトあるんだけど
ばいと？
俺達の仕事の手伝いだよ　ちょっと時間もらうけどさ
さっきの図鑑10冊分の金額で…どう？
ピクッ
えッ　えぇ…!?
話を聞いてもらうだけでもさ
それから決めてもいいし
う、うん…！
へぇー村の掟かぁ
それで今一人で頑張ってるんだー
あ、お茶どうぞ
ありがと…ございます
ホントは二人だけど
じゃあこのバイトはきみに打ってつけだと思うよ！
たくさん稼げばご両親も喜ぶんじゃないかな
はぁ…
皆忙しそー
何か話してる…


そんでまぁ
バイトの内容
なんだけど
きみの体を
触ってそれを
動画に記録する
それだけ
触る…？
そう
触るだけ
あとは自社の
『商品』を使った
様子とかね
宣伝用に
動画はその資料
として使用させ
てもらうからー
あ、これが
カメラねー
初めて
見るかな？
きみは基本的に
横になってくれて
いたらいいよ
…どうかな？
きみみたいな
若い男の子が
理想的なんだよ
質の良い動画が
撮れたならバイト代
も上乗せするし
えーっと…
やって
くれる？
……
…？
あれ
なんか
頭
が、
ぼーっと
する…
？
？
クラ…
どうすんの？
あ…
やって…
みます
よし
薬が効いて
きた
今のうち
準備させて
はい
そっか
良かった良かった！
じゃあ早速
始めようか！


バイト君
準備できましたー
うぅ…
カァア…
じゃあ
始める前に
簡単な魔法
かけるから
？
ポ…ッ
ジャン君が
気持ち良く
なったら反応
する、
カウンタ
みたいな
もんだよ
あはは
あー
良いね～
似合うねー
何で
こんな…
恥ずかしい
格好…
ぎゅっ…
よし
できた
ノルマは100だから
頑張ってね
ピキ…
ピキキ…
あ…
はぁ…？
変なの…


それじゃあ
さっさと
始めちゃって
ほら、
ジャン君
ベッドに
行こうか
グイッ
キッ
まず腕は
後ろに
体をよく
見せてね
……
いいのかな
これ…
…なんか…
頭ふわふわで
考え…まわ、
回らない…
ジャン君
よろしくー
え…
じゃあちょっと
失礼するね
ビクッ
へえッ…?!
はい
リラックス
してー
スリ
えっ…?
え…?!
うんうん
大丈夫
だからねー
何を――!
体を触るって
ちゃんと説明
したでしょ?


スリ
スリ
きゅッ
ピクッ
ぃあッ…
なんか…
お腹の奥
ジンジン
してきた…
ふぅッ
ふぅッ
あちこちに
カメラ
あるでしょ
ジャン君の
えっちな姿
たくさん撮って
たくさんの人達に
見てもらおうね
びくんッ
びくんッ
びくんッ
エルフの男の子は
人気が高いから
きっと有名に
なれるよ！
おじさん達
喜んでる…？
良かった…？
のかな…
ゴク…ッ
あっ
や…ッ
はぁ
ぢゅぅぅ
ぢゅぅぅ
ぢゅぅぅ
足広げて
気持ちよく
なっていく
隠しちゃダメだよー
びくんッ
びくんッ
びくんッ


トロ～…
穴ほぐすからねー
指入れるよー
綺麗な
ピンク色してて
カワイイ♥
あッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ…
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
にゅるッ
ちんちんピクピク
してるね
気持ちイイ
のかな
ぷるんッ♥
ビクッ
皮も
剥いちゃおっか♥
えッ
あッ
ぎッ
ビク
ビクッ
ピクッ
ピクンッ
指もっと奥
入れるねー
グリッ
ゴリッ
んぉッ♥
いッ
イッ
ゴリッ
ゴリッ
ゴリッ♥


なにッ…？
これえ…
やば…
出るぅっ♡
出ちゃ——
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ビクン
ビクン
ビクン


001
アクメカウンタも正常に動作してるな
ぴ
はッ
ははは前立腺軽く擦ったら腰ガックガクだねおもしれーオモチャみたい(笑)
ビュルルルッ
ガクンガクン
おごおおお
ゴリッゴリッゴリ
あへぇ
は——…
はいそれじゃあジャン君次はおじさんのチンポ舐めて
あ
は——…
あ
は——…
鬼のチンポ見るの初めて？
ズ
ぬる…
そうだバイト…言う通りにしなきゃ
んッ…
はぁ…
？…おれ…なにやってんだっけ…
ほら早く
はッ…
なんも…わかんない
ゲイッ
バイト代欲しいでしょ？
…あ…
んっ。


001
ふー…
ぢゅる…
ちゅぽ…
ふぅ…
美味しそうにしゃぶってくれて嬉しいな～♥
んぅ…♡
空いた手で自分のチンポシゴいてみて
ちゅぽっ…
ぢゅるっ…
ふー…
きゅ…♡
自分の触るの恥ずかしい…
けど…
じゅるっ…
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅるっ…
中々良い人材見つけたんじゃねーの？
俺見ててさっきからちんこ痛いわ笑
しゅっ
しゅっ
きもちい…♡
かも…♡


ジャン君上手だよー
でももっと強い刺激が欲しいかな
奥まで咥えてくれる？
あー苦しいよねぇごめんねー
でも喉奥締まってすげー気持ちイイよー
あ～イイっ中エグいくらい痙攣して…ッ
裏筋をヌルヌル締めつけてくるこの感覚…！
ジャン君も気持ちイイの？乱暴にされるの好きなのかな


ポポッ!!
ゲッ…
ゲホッ
ゲホッ…
ボタ
ボタ
ありがとー
ジャン君♥
じゃあ横に
なって、
股開いて
くれる?
はぁ…?
はぁ
はぁ…
良い子
良い子♥
じゃあ今から
チンポ突っ込んで
お尻ズボズボ
するから、
アクメカウンター
頑張ってたくさん
回そうね♥
はー…
はー…
はー…
あぇ…?
が…♡
がんばります
…?♡♡
ヒクッ
ヒクッ
ヒクッ
ぽぁ♡


えっと…
あの…？
何を…？
大丈夫
大丈夫
しっかり
ほぐれている
からねー
ビクッ
ビクビクッ
ふぉっ…！
あ…おッ
は…ッ
ぴゅぷぷぷぷぷッ♡
うわ…っ
エルフまんこの
吸い付きやば…！
ビクビクッ
あ…あ…
あ…
あ～～
イイッ♥
初めてだけど
上手にチンポ
咥えられたね♥
えらい偉い♥
ビクビクッ♡
ピクンッ♡
ピクン…♡
あ…
あ…やだ
…ぬいて
…ッ♡
ビクッ
うんうん♥
今からたくさん
ヌかせてもらうね♥


おじさんの
チンポ
おいしいのかな
ナカ、すっごく
うねってるよ♥
あ、
あ…♡
ちがう…
しら、ない…
こんなのッ
……
やっ…
やだよぉ…
ホラ
足開いて
チンポ美味しそうに
根元まで咥えてる
ジャン君の雄まんこ
撮らせてね
おーい
顔隠してんじゃ
ねぇよ！
ビクッ
ビクッ♥
ぐぃッ
はッ
はぁッ
ぷるんッ♥
やッ
あッ
おッ♡


ホラちゃんと顔を見せて
ジャン君の気持ちいいって顔全部撮らなきゃ
初めてチンポハメられてからお尻じゃないとイけない女の子になるまでの映像
しっかり撮影してたくさんの人達を喜ばせようね！
お友達や家族も見てくれるかもよ♥
いやっ♡
み♡みられるの…やだッ！♡
やめ…


ビクッ
ビク!
ビクッ
ぞくッ
ぞくッ
おァ
ぴゅるッ
ぴゅるる…
ろぉ!!


003
ピッ
じゃあと97回、頑張ろっか
綺麗に撮れてると良いね
あ～…あんまり締まるからいっぱい出しちゃった
ビュルッ
ビュルルルル～
ピュルッ
ピュッ
ガクッ…
はぁ～
は～!
おッ
お
ガクッ
あ…
は～
は～


Cam5
[●REC]
Cam7
もう少し尻広げて穴をよく見せて
はっはひぃ…ッ♡
ちゃんと撮れてますー？
バッチリ
これは閲覧数かなり伸びそうですね
タイトルは『田舎エルフをチンポで躾けて肉オナホ化』…ってか
ははは
ジャン君また出すよ！
あ～出る出るッ
雄まんこで上手にゴクゴクしてね～♥


…？
あれ…？
おれ…
なんでココにいるんだっけ…？
はぁ
は…
はっ
あ…
あ…
何時間経った？
三時間弱です
次の水分補給の時に薬もう一度混ぜといて
はい


ジャン君
口開けて～
ホラ
ちゅー♥
ふぅッ
ふぅッ
ふー…
ふぁ…
ふぅー…
ヒダが絡みついて
おじさんのチンポ
離してくれないよ～?♥
ジャン君の雄まんこ
すっかり
チンポ大好きに
なったね!!
これじゃあもう
女の子と普通のセックス
できないかもね～♥
でも大丈夫
だよ!♥
おじさん達がいっぱい
可愛がってあげる
からね♥
も～っと
気持ちイイこと
たくさん教えて
あげるよ♥
ジャン君の
クリチンポまた
ビクビクしてる♥
お尻でイクの
上手になって
偉い偉い♥
ほら
イって!
カメラに向かって
無様に射精して
みせて♥
もうっ…
やだぁ!


ヤバ…
ツクツク
ツクツク
やなのにイッ
ぎもちイ
くーにゃ…
どちゅ
どちゅ
くーにゃうう
ビクッ
ビクッ
ビクッビクッ
どちゅ
どちゅ
どちゅ
きゅうぅう♡
ぴ…
ピュルルッ
ガッ
お♡
は…
はー…
はぁ…
はははっ
ガキのくせに
イイ表情
するよね～♥
俺まだ全然
いけるかも
ちょっと体勢
変えよっか
あ…
ゲイッ
後ろから
ガンガン突いて
あげるから
ほらー
抜けない様に
しっかり
膝立ててよー
支えてて
やるから
(たく)


この程度で
腰抜けてちゃ
いつまでたっても
終わんねぇぞッ
あぁッ!?
ビクッ
ビクッ
ジャン君
道具みたいに
扱われて…
何だか本物の
オナホみたい
だねえ(笑)
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
あッ
おッ
パン!
パンッ
パンッ!
あッ
おッ
ほら
顔上げてー
上の口が
寂しそう
だから
チンポ
突っ込んで
あげるよー
ガクッ
ガクッ
ふぅ…♡
ふぅ…♡
あ…♡
はッ…
まって…ッ
今は…

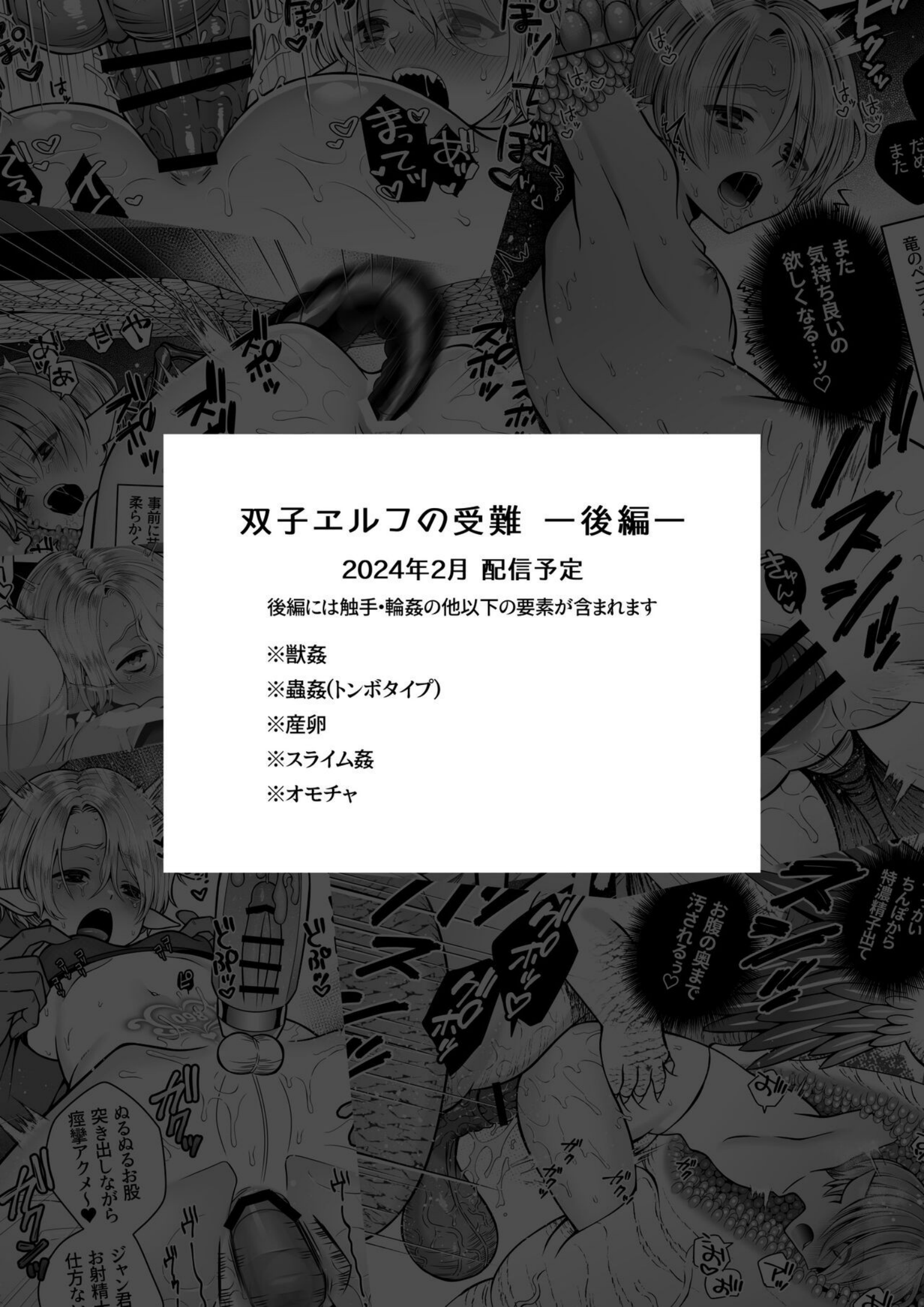

ほら早く
ナルポッ
ぐぽぐぽ
イッ
おっ？締まってきた…ッ
ばすんッ
ばすッ
ばすんッ
ばすんッ
ばすッ
ガクッ
ガクッ
ガポッ
ぐぽぐぽッ
おぐぅぇッ
ぐぽッ
オッ♡
オッ♡んおッ
ジャン君はやっぱり喉奥までチンポ突っ込まれるの好きなんだねー
唾液がぬるぬる絡んで気持ちイイよ…ッ♥
オッ♡
おッ♡
おッ♡
おッ♡
おぐ♡
ビクッ！
ビクッ！
自分から腰振り出し始めちゃったよ(笑)
雌穴エルフになっちゃったね♥


ズポポポポ!!
ビクビク
ガクガクッ
ガクッ
ズミポン!
!おっとォ
全部飲み切るまで口を離しちゃダメだよ～♥
そう上手上手♥


はッ♥
はッ♥
ズロ〜…♥
あ〜♥
いいねェその顔
マジでそそるわ〜
それじゃあ
お尻映すから
カメラ
こっち
突き出す様な
ポーズして
もらっていい？
グッ
ビクッ
ビクッ
はぁッ
おぉッ
いやぁ〜
ジャン君の
雄まんこ
最高だよ！
お、れの
…
おまんこ
…？
そーそー♥
ビクンッ
ビクッ
ビクッ
何回も中出しされて
ガチアクメした発情
オスガキ雄まんこ
ヒクヒクして
奥まで見えそう♥
ピクッッ
ピク？



To be continued.


また気持ち良いの欲しくなる…ッ♡
まってッ♡
ぽッ♡
ぽッ♡
ぽ

あとがき

この度は「双子エルフの受難」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
こちら4作目、そして前編です。
安定の触手モノです。いつも似たようなシチュですみません…まだまだ描きます。
人格射精や感覚遮断もやりたいのでこの二つは来年の目標にします。
触手スーツもまた描きたいなぁ…。
描きたいものを考えるとポンポン出てきて煩悩が止まらなくなっちゃいますので
少しづつ消化していけたらいいなと思います。

後編はさらに色んなプレイが追加されますので今作を楽しんでいただけたかたは
続編も期待して待っててください！頑張ります！

TWITTER:Natsu_jaM_
PIXIV:76675996

2023 Jun. 夏ジャム



